



あなたは、どんなことを感じますか

～日常の風景より～

新年度が始まって早1か月。学校内で目に留まった風景を紹介します。

右の写真から、みなさんはどんなことを感じますか。

整然と並ぶ自転車。荷台にきちんと固定されたヘルメット。この風景を、当たり前と感じるのは、とても素晴らしいことです。なぜなら、この風景は、詫間中学生のみなさんが、「自転車置き場のルール」をきちんと守っている証拠だからです。



「ルール・きまり・規則・法律」あらゆる場面に存在します。これは、「みんなが過ごしやすい世の中」を守るため。自分だけではなく、周りにいるみんなのための約束です。自分の都合で勝手な行動をすることは、周りに大きな迷惑をかけます。どのようなふるまいをすべきかを、もしルールや規則を知らなくても、周りの状況を見て自分でしっかり判断しましょう。

自分のこれまでの「取り組み」を振り返ろう！

～中間テストが終わりました～



テストは何のためにするのでしょうか？成績をつけるため？もちろんそれもありますが、一番の目的は、「理解度をはかる」ためです。

授業で学んだことがどれくらい理解できているかをテストで確かめます。

そこで大事になるのは、「テストが終わった後」です。「どこが理解できていないのか」を確かめて、その部分をしっかり理解する。これが「勉強」です。今日帰ってきたテストからさっそく苦手問題を克服しましょう。～ちりも積もれば、山となる～

★「うらしま農園」 続報

校内の農園では、昨日笠田高校の先生と笠高生7人をお迎えし、本校生徒の皆さんと一緒にきゅうり・なす・トマト・パプリカなど、それぞれ様々な種類の野菜の苗を植えたり支柱を立てたりしました。また、水やりの仕方や愛情をもって育てることなどを教えていただきました。



季節の野菜や花を育てるには、当然ながら実や花のなる時期を見越しての、事前の計画と準備が必要です。先人（専門家）の知識に学び、経験を重ねることが、習得のカギとなります。これからもっと多くのみなさんで、この「うらしま農園」の野菜たちを愛情いっぱい育てていきましょう。